

TEL 082-263-8443

FAX 082-264-9254

E-mail higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34 東区総合福祉センター4階

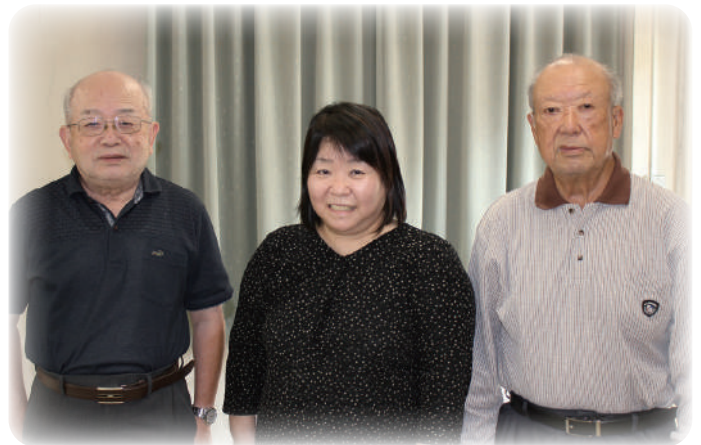
詳しくはホームページをご覧ください
<https://shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

広島市東区社会福祉協議会 検索



尾長地区社協の取組紹介

つながるう!そだてよう!
みんなで創る 
 わがまち尾長



左から木下地域福祉推進委員、石田会長、原田連合町内会長

『尾長学区集会所』を活動拠点に、福祉のまちづくりに取り組まれている尾長地区社協の石田三枝子会長・木下政治地域福祉推進委員、原田幹太連合町内会長にお話を伺いました。

Q 尾長地区社協の取り組みについて教えてください。

A 尾長地区では、高齢者等の孤独死を少しでも減らすため、地域全体で見守る取り組みとして、平成25年11月から「高齢者等見守り安心ネットワーク」を実施しています。これは、ひとり暮らしの高齢者や健康に不安を抱える世帯の「気がかりなこと」や「ちょっとした異変」を、民生委員や地域のみなさん、地域包括支援センターなどが連携して早期に対応するための取り組みです。ネットワークに登録された方(約350名)の内、安否確認の電話を希望される方には、尾長学区集会所にあるコントロールセンターから定期的な見守りを行っています。



現在は、40名程度の登録者が、ボランティアスタッフからの電話を心待ちにしておられます。電話でお話することが楽しみで、自分から電話をかけてくださる方もいらっしゃいます。

また、平成30年からボランティアバンクの再構築を開始し、若草町をモデル地区として助け合い活動を実施しています。ゴミ出しや簡単な日曜大工など、生活の中の身近な困りごとのお手伝いをしています。

このような取り組みを行いながら、つながりをつくり、深めていく活動をしています。





つながるう!そだてよう! みんなで創る わがまち尾長

Q 尾長地区社協が今後、力を入れていきたいことを教えてください。

A サロンの活動をこれまで以上に応援していきたいと思っています。高齢者のみなさんが外出し、活動しながら人とのつながりをつくっていく場がサロンだと思うので、地区社協としても地域の活性化のためにしっかり応援しなければいけないと考えています。地区社協としてどのような支援ができるかを事務局会議でも協議し、まずはサロンを運営している団体へアンケート調査を行うことにしました。活動状況や悩みごとの現状を把握した上で、何ができるかを考えていきたいと思っています。



事務局会議で協議をしている様子

尾長地区社会福祉協議会

場所 尾長学区集会所 3階「社協事務所」
開設日 毎週月曜～金曜 13:00～15:00
電話 082-261-1123

連載
企画

生活支援コーディネーターの想い

生活支援コーディネーターの役割
「発見!広報!つなげる!」

5
エピソード

～サロンのネタ帳～改訂版を発行しました!

「サロンで普段とは違ったプログラムをやりたい」、「マナーを解消するために何かない?」という地域の方からのお声を頂きます。生活支援コーディネーターとして、何かお役にたてる事はないかという思いから、地域のサロン向けに出前講座の紹介冊子を平成30年7月に発行しました。

このたび、施設見学や福祉活動機材貸出の案内、やさしさ発見プログラム事業の案内なども盛り込んだ改訂版を発行しました。

東区在住の歌の講師や東区の歴史を案内するボランティアガイド団体の活動紹介など、東区らしい内容のサロンのネタ帳になりました。地域の方の活動を「発見!広報!つなげる!」のも生活支援コーディネーターの役割です。

サロンのネタ帳についての問い合わせは、東区社会福祉協議会までご連絡ください。

ふれあい・いきいきサロン
～サロンのネタ帳～

地域のサロン等で活用ください!!



東区社協マーク
かごひし

サロンの内容で迷ったときに、少しでも助けにお手紙...
という思いでつくりました!!
印刷、情報更新したいとご要望の際は、ぜひ連絡を
お寄せください!
※掲載はボランティアの協賛により、内容が変更になる場合も
ありますので、ご確認ください。
※無断での複製及び転載はご遠慮ください

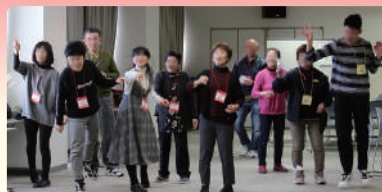
広島市東区社会福祉協議会作成
令和3年10月改訂版

「東区社協 障がい理解の啓発月間」はじまります

毎年12月3日から9日は「障害者週間」です。本会では、障害者週間が設けられている12月を「東区社協 障がい理解の啓発月間」とし、障がいに関する理解の啓発及び活動参加の促進を目的に展示コーナーを設置します。

期間 12月1日から28日までの1か月間 **場所** 東区地域福祉センター3階・4階

内容 障がいに関する本会の事業紹介パネル展示 / 作業所のPRや自主製品紹介 / その他障がいの学びにつながる展示



東区障がい青年のつどい「さんsunくらぶ」



東区ちやいちゃいまつり



作業所の自主製品



まちで見かけるマーク



障害児親子教室「ちやいちゃいくらぶ」

ボランティアの広場

音声での情報発信を支えています

音訳ボランティアとは、視覚に障がいのある方のために、書籍や広報紙などの内容を「音声にして伝える」ボランティアです。同じような活動に「朗読」がありますが、「朗読」は感情を込めたり、内容を読みかえたりするのに対し、「音訳」は聞き手が情報を得るために利用する手段なので、書いてある通りに読み、内容を正しく伝えることが重要です。音訳ボランティアは視覚に障がいのある方の「目の代わり」となり、情報を声で伝えていきます。

東区ボランティアセンターに登録している2つの音訳グループをご紹介します。

東区録音ボランティアグループ

私たちは、「細く、長く、楽しく」をモットーに新聞や単行本などを音訳して、月2回リスナーに郵送しています。

また、「東区社協ふくしだより」「区報ひがし」など広報紙をはじめ、依頼のあった書籍などの音訳を行っています。リスナーに寄り添う気持ちを大切に、みんなで和気あいあいと活動しています。



皆さんも一緒に声で伝えてみませんか

活動場所 東区総合福祉センター

活動日 定例会 毎月第1水曜日13:00~15:00
毎月第3水曜日10:00~12:00

音訳ボランティアそよ風の会

私たちは、会独自の「そよ風だより」で新鮮な情報、身近な話題を提供するほか、「東区社協ふくしだより」「区報ひがし」、要望に応じて単行本なども音訳しています。様々なニーズに応えることができるよう定例会ではメンバー同士で勉強し合うなどスキルアップに取り組んでいます。また年に1度はリスナーとの交流会も開催しています。



一緒に活躍してくれる仲間大歓迎です

活動場所 牛田公民館

活動日 定例会 毎月第2、4金曜日10:00~12:30
12月第4金曜日と8月は休み

両グループについてのお問い合わせは東区社協まで。

報告 防災月間に伴う防災コーナー ~自分たちでできる防災について考えてみませんか~

平成30年7月豪雨から学んだことを継承し今後活かせるよう、「災害の記憶を風化させない」「防災について考える」をテーマに、昨年度から7月を東区社協防災月間とし、防災コーナーを設置しています。

コーナーでは、災害支援の取り組み紹介パネルや防災に関わる資料、グッズなどを展示しました。

また今年度は、防災に対する意識を身近に感じてもらうことを目的に、各地(学)区ごとに整理した『わがまち防災マップ』の閲覧や防災クイズ、防災に関するアンケートを行い、参加者には東区内の障がい者作業所自製のお菓子をプレゼントしました。

来館者の多くが利用の待ち時間などに『わがまち防災マップ』をご覧になるなど、地域の防災情報への関心の高さを感じました。また一方で、防災に関するアンケート結果では、半数以上の方が避難グッズの準備や避難場所を決めているかについて「現在していない」という現状でしたが、防災コーナーを通して「これからする、これから決める」へと意識が変化したことも考察でき、引き続き啓発を図っていくことの大切さを感じることができました。



コーナーの様子



災害の記憶を風化させない

Let's TRY 防災クイズ



Q1：1日大人1人が概ね必要な飲料水は？

- ① 1リットル
- ② 3リットル
- ③ 10リットル

Q2：災害時には、家族が離れ離れになってしまうことがあるので、集合場所を決めておくとうい？

- ① ○
- ② ×



Q3：災害発生後に被災地の社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げることがある？

- ① ○
- ② ×



クイズの解答は最終ページに記載しています



賛助会員を募集しています!

東区社会福祉協議会では、皆さまからいただいた会費を財源に、地区社協活動への助成、ひとり親世帯や障がい児者、介護者等の当事者間交流支援など、誰もが住みよい東区の実現に向けた、地域の取り組みを支援しています。

地域の福祉活動を継続するための安定した財源確保に向け、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3年度の賛助会費総額 410,000円(11月10日現在)

個人会員	団体会員	団体会員(病院など)
一口 1,000円	一口 3,000円	一口 10,000円

郵便振替口座 01380-6-77585
社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会

※何口でもご加入いただけます。

個人

〈温品学区〉 中谷 正憲

〈中山地区〉 吉田 恵子

〈東浄学区〉 古堂 忠則 新 時高

〈戸坂学区〉 原口 寛 村田 耕治

〈牛田新町地区〉 平田 幸壮 森岡 俊子 野村 登美子 田邊 榮一 山田 敬子 保田 紀昭
木下 百合枝 甲元 零子 山本 恭子 栗屋 悦子 匿名4名

〈早稲田学区〉 荒巻 誠次

〈尾長学区〉 藤井 正士 石田 三枝子 鴨下 康子 太田 操
桑野 恭彬 小川 真由美 新長 静夫 原田 幹太
匿名8名

〈矢賀地区〉 宮本 和人

〈その他〉 円奈 勝治 匿名13名

団体(法人等)

NPO法人 nicoloop 医療法人 恵林会 ぞおん牛田病院附属牛田クリニック
高齢者専用賃貸住宅うした 広島市要約筆記登録者の会

令和3年6月16日～11月10日現在(敬称略・順不同)

赤い羽根共同募金 ～じぶんの町を良くするしくみ～

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。皆様からいただきました募金は、身近な地域の福祉活動の他に、地震や豪雨等各地で発生する大規模災害の被災者支援に活用させていただいています。今年度も引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度 東区内募金目標額 9,265,000円

令和2年度 東区内募金総額 8,039,793円(目標額9,341,000円)

今年もやっています!

募金をしていただいた方に

広島カープコラボグッズを
差し上げます! ※数に限りがあります。

500円以上 赤い羽根×カープコラボクリアファイル2021

1,000円以上 赤い羽根×カープコラボピンバッチ2021

寄付は地域を支える第一歩

皆様からの温かいご支援が福祉の向上への大きな力になります。寄付はそのひとつの方法です。

このようなときに

フリーマーケット・チャリティーバザーなどの収益金
香典返しに代えて

いただいたご寄付は、下記の事業に使わせていただきます。

主な寄付金の使途

- 地区社協活動の助成
- ボランティア講座の開催
- ひとり親世帯や障がい児者支援等

まごころに感謝します

お寄せいただいた善意は地域福祉のため、有効活用させていただきます。(令和3年2月1日～11月10日現在)

一般寄付 個人 山中 春記様

寄付のお申し込み・お問い合わせ先

広島市東区社会福祉協議会
〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34
TEL:(082)263-8443 FAX:(082)264-9254



弁護士無料法律相談のお知らせ

予約制

広く住民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言、援助を行い、お悩みや問題を解決することを目的として弁護士による法律相談を開催します。(予約制)

日時 令和4年 1月19日(水)
13:00～16:00

場所 東区総合福祉センター4階
(東区東蟹屋町9-34)

相談内容 親子関係、多重債務、破産、離婚、相続など

相談時間 1人30分

定員 6人(東区在住の方が優先です)

申込先 東区社会福祉協議会へ電話またはFAX

申込開始 令和3年12月20日(月)8:30から

その他 代理人による申し込みは、ご遠慮ください。

受付後「法律相談予約受付票」をご提出いただきます。

※内容によってはお受けできない場合もあります。